

タウンサポーター



下都賀教育事務所 ふれあい学習課
 栃木市神田町6-6 0282-23-3422
 E-mail: shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp



下都賀地区ふれあい学習研修会



11月15日(金)、國學院大學栃木学園教育センターを会場に「下都賀地区ふれあい学習研修会」を開催しました。今年度も下都賀地区地域連携教員研修、社会教育主事講習事後研修(ステップアップ研修Ⅰ)、下都賀地区生涯学習研究会第1回研修会を兼ねて実施しました。

研修の前半は、栃木市立岩舟中学校 間中 美智子 教諭の事例発表、後半はNPO法人みらいず works 代表理事 小見 まいこ 氏による演習を交えた講話をいただきました。

参加者からは、「具体的な実践事例で自分の学校でもやってみようという気持ちが高まりました。」「演習を通して、自分の課題を明確化し、具体的な解決法やヒントを得ることができました。」などの感想が寄せられました。本研修を契機として、ふれあい学習の更なる充実を図っていただければ幸いです。



とちぎ子どもの未来創造大学

「とちぎ子どもの未来創造大学」は、普段できないような体験をしたり、専門家の方の授業を受けたりといった「本物」に触れる学習機会を子どもたちに提供する事業です。その出前講座として、下都賀地区では壬生町・野木町・栃木市で会場を提供いただき、7月下旬から11月にかけて6講座を開講しました。壬生町では「電気の不思議なしくみ(クリップモーターをつくらう)」と「恐竜教室」を、野木町では「宇都宮ブリッセンによる自転車教室」と「恐竜教室」を、栃木市では「しもつけ新聞塾」と「十二単と鎧を着てみよう」をそれぞれ実施しました。

参加者は、講話やものづくり、体験活動などを通して「発見」や「楽しさ」を見いだしながら、それぞれの学びを深めていました。



小山市 ~ 地域をつなぐ

親学習プログラムの実施

今年度も小学校・義務教育学校の就学時健診の待ち時間を利用して、保護者が子育てについておしゃべりするワークショップ「親学習プログラム」を実施しました。

参加者が20名程度の学校もあれば、100名をこえる大規模な学校もありました。アンケートによる感想は様々ですが、良いと思われた方は今後、PTA研修や保護者会等の機会に「親学習プログラム」を活用していただければと考えています。



小山市で親学習プログラムのファシリテーターをしているのは、「小山市家庭教育支援チームかざぐるま」の8名のメンバーです。このチームは結成から10年目を迎え、小山市の市政功労者表彰において、善行表彰されました。



ふれあい学習 ~ 栃木市



栃木市民大学~学びによる人づくり・まちづくり~

栃木市民大学は、学びを通じた受講生同士の交流や仲間づくり、学習成果の活用による地域づくりの推進を目的に、地域に関することやまちづくりに関することなど、年間を通して様々なテーマの講座を開講しています。

講座内容の企画及び当日の運営については、栃木市民大学受講生の有志により構成される「栃木市民大学ボランティアスタッフ」に御協力いただき、事務局との協働により実施しています。

また、國學院大學栃木短期大学をはじめ、様々な関係機関との連携講座を開催し、受講生への多様な学習機会の提供に加え、栃木市民大学での学習が地域での活動に直結するよう、ボランティア養成講座との連携にも努めています。

今後も、様々な企画や仕掛けづくりにより、学習された方が地域や社会など様々な場面でご活躍されることを支援していきたいと思っております。



ふれあい学習「イルミネーション」

下野市青少年育成市民会議の年間総事業数は30弱あります。主なものは、ネット時代の歩き方親子学び合い教室、小中学校音楽祭、子供なんでも発表会が挙げられますが、ここでは他主催への協力として、藤沢 修一 会員が子供たちと関わっている「グリムの森イルミネーション」を紹介します。

冬季における市の活性化事業の一つですが、石橋中学校の生徒たち及び近隣の園児や小学生が大きなかわりをもち、準備から撤収まで大人に交じって活動しています。校長先生を含め、学校と地域、行政が一体となった事業で、一般市民もたくさん足を運んでいます。下野市住民のまさにふれあいの場所にふさわしく、大きく成長



したといえるでしょう。

PTA対象研修会開催【栃木特別支援学校】

12月2日(月)、「親学習チーム日光」代表の 生井 泉 氏をファシリテーターとして本校にお招きし、地域元気プログラムを参考にしたグループワーク『あなた！そのままがいいんです』を実施しました。

14名の参加者が4つのグループに分かれて、「自己自己紹介」をしたり、参加者の困りごとについて意見を出し合ったりしながら、活発に情報交換が行われました。

参加者からは「グループの皆さんといろいろなお話ができて、とても楽しい時間でした」「皆さんのお話を聞いて共感できることが多く、話し足りないくらいでした」等の感想をいただきました。

参加者同士の深い学びの場となる、実りある有意義な研修会となりました。



「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。

ふれあい学習を通して、学校・家庭・地域が連携・協力し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の再生・充実を目指します。